

楽しむ まま ない が。 オーディオを

外も中もカスタムはバッチリ...でもオーディオは？ 社外デッキとスピーカー交換で終わり？ それじゃあまりにも寂しいような。もうちょっとだけオーディオを楽しみたい。でもオーディオのカスタムってお金がかかりそうだし、何だか難しそうでとっつきにくい。いやいや実はそんなことないんです。まずはプロフェッショナルなスタッフのお話を聞いてくださいな。

「決められたモノではない 新しいスタイルを求めた時に オーディオの役割は かなり大きいと思う」



シンプルゆえに気を使う アメ車のAVカスタム

アメ車って日本車や欧州車、特にドイツ車と比べると、クルマとしての造りはすごくシンプルなんだよね。だからカスタムする時に、作業をオーナー自身ができるんだけど、オーディオのカスタムをする場合は、クルマの造りがシンプルだから逆に気を使わなきゃいけない。ヘッドユニットをインストールして、スピーカーとアンプとウーファーを積んで「はいできあがり」で満足するんじゃないって、最後にもう一度、これでいいのかわ確認してほしいね。特に配線には気を使ってほしい。たまに中古車屋さんとか、うちにも入ってくる時があるけど、「こりゃひどいな」ってのがある。線がむき出しだったり、必要のない線がクチャクチャになって残ってたりね。アメ車で内張りを剥がすと鉄板そのものでしょ。もし線が擦れて鉄板に触れたらショートするかもしれない。

い。それに雨漏りの対策もしつかりしないよね。一番簡単で効果的なのは保護チューブを付けてやるとか、ガムテープやビニールテープを巻いて補強してやることだね。ブラブラしないようにタイラップでキチンと固定してあげるのも大事だよ。まあ要はヴィッツと同じ感覚でアメ車に乗るのがダメなのと同じで、アメ車に適したやり方をしましょうってことだね。

配線に気を使うことはもちろんだけど、線を通したり、スピーカーを交換する時に、内張りやパネルを剥がすよね。その場合も、最初にどの手順で作業するのかをちゃんと考えておいた方がよい。プロが作業するなら問題はないと思うけど、素人が一度内装のパネルを剥がすと、もう一度パネルをはめ込む時になかなかキチンと元に戻らないことがある。だからなるべく、パネルの脱着は一度で済むようにした方がよい。

ることだね。純正のプレーヤーでも、スピーカーを交換するだけでずいぶん変わるものだよ。それと、「ケーブルを換えてやれば音質が良くなる」みたいな情報もあるみたいだけど、あれも注意しなきゃいけないのは、まずスピーカーを変えてやってからの話。純正プレーヤーに純正スピーカーでコードだけいいヤツを使っても、あんまり意味がないと思うよ。制振処理もしつかりしてやろう。せつかくいいヘッドユニットとスピーカー積んでも、振動で音割れしたら元も子もないでしょ。

高年式車は専門業者でも 手を焼くんです

今までの話は昔のアメ車の話し。昔のっていうほど古くはないけど、90年代前半〜中盤くらいまでのアメ車ね。最近のアメ車はさ、特に

2000年くらいからのモデルは急に造りが細かくなった。電子制御のクルマが突然増えた感じ。最近のアメ車は、専門店の人間でも作業が難しいと感じるようになってきた。何せヘッドユニットの交換だけなのに、純正のオーディオを取り外すと、何か異常が発生し



オーディオのカスタムで一番多いのは、多分ヘッドユニットの交換だと思う。単純に見た目を変えたいとか、「カセットしか使えないからCDも聞けるようにしたい」みたいなのだったら分かるんだけど、「音質を良くしたい」ってことでヘッドユニットを交換する人もいる。ただそこで勘違いしちゃいけないのは、ヘッドユニットを交換しても音質は変わらないってこと。いくらヘッドユニットを高価な社外品に交換しても、音が出るのは結局純正スピーカーなんだ。だから音質を改善したい人は、ヘッドユニットよりも先にスピーカーのレベルをワンランク上げてや

オーディオのカスタムで一番多いのは、多分ヘッドユニットの交換だと思う。単純に見た目を変えたいとか、「カセットしか使えないからCDも聞けるようにしたい」みたいなのだったら分かるんだけど、「音質を良くしたい」ってことでヘッドユニットを交換する人もいる。ただそこで勘違いしちゃいけないのは、ヘッドユニットを交換しても音質は変わらないってこと。いくらヘッドユニットを高価な社外品に交換しても、音が出るのは結局純正スピーカーなんだ。だから音質を改善したい人は、ヘッドユニットよりも先にスピーカーのレベルをワンランク上げてや



AVを自分でいじる人は要注意!

- 内装のパネルは何度も取り外さないこと。
- 配線後は保護チューブやテープを使おう。
- 古いアメ車のオーナーは雨漏り対策を。
- ヘッドユニットよりも、スピーカーの変更が音質向上に効果大。
- 制振処理も怠らないこと。
- 高年式車はプロに任せた方が無難かも。